

# 令和 2 年度 千葉県大規模氾濫に関する減災対策協議会 会議資料

令和 3 年 3 月

## 水害リスク情報の周知

洪水浸水想定区域の更新に伴い、区域に関するデータを関係市町村に提供し、ハザードマップの更新を実施いただいているところですが、ハザードマップの作成には時間を要するため、県としてもハザードマップができるまでの措置を兼ねて、県民だより等により浸水想定区域図の周知や、ちば情報マップの整備等により住民へ水害リスクを周知しています。

- 千葉県 H P：県が管理する水位周知河川の浸水想定区域図を掲載  
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kakan/shinsui/index.html>
- 直轄河川事務所 H P：国が管理する河川の浸水想定区域図を掲載
- 浸水ナビ：浸水想定区域や浸水深さの時間変化などを確認いただけます。  
<https://suiboumap.gsi.go.jp/>
- 市町村 H P：ハザードマップ
- ハザードマップポータルサイト  
重ねるハザードマップ：災害リスク情報などを地図や写真に重ねて確認できます。  
わがまちハザードマップ：全国の市町村が作成したハザードマップを確認できます。  
<https://disaportal.gsi.go.jp/>

上記に加え

- ちば情報マップ：浸水想定区域を電子地図で確認いただけます。  
<https://map.pref.chiba.lg.jp/pref-chiba/Portal>  
(洪水浸水想定区域については、令和2年度中に掲載予定)  
→地図上で、5×5mメッシュ毎の浸水深さ、地盤高さを1cm単位で確認可能

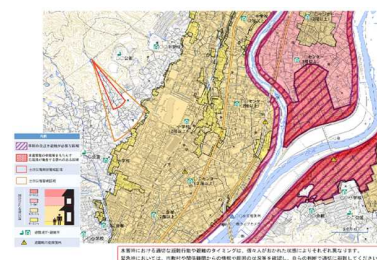
ちば情報マップへ洪水浸水想定区域を掲載後、  
回覧等による水害リスク情報の周知に御協力をお願いします。

### 【周知内容(案)】

- ・県ホームページにおける浸水想定区域図の掲載ページの紹介
- ・ちば情報マップでの確認方法について紹介
- ・市町村単位の浸水想定区域図



ちば情報マップ



ハザードマップの例  
出典：洪水ハザードマップ作成の手引き

# 水防法に基づく洪水浸水想定区域の作成状況

## 【背景】

近年、現在の想定を超える浸水被害が多発していることから、水防法の改正に伴い、想定し得る最大規模の洪水、内水、高潮に対する避難体制等の拡充を図るため、水位周知河川について「想定し得る最大規模の降雨」による洪水浸水想定区域を作成することとなりました。



洪水浸水想定区域図対象河川（水位周知河川）

## ○指定済み（水位周知河川：26河川）

- 【H29.06.30】手賀沼（1河川）
- 【R01.12.23】真間川、海老川、都川、作田川、真亀川、南白亀川、一宮川、平久里川（8河川）
- 【R02.03.30】根木名川、栗山川、湊川、小糸川、椎津川、村田川、矢那川、養老川（8河川）
- 【R02.05.28】高崎川、小野川、黒部川、木戸川、夷隅川、加茂川、小櫃川、坂川、新坂川（9河川）

このほか、94の水位周知河川の支川についても、水位周知河川と合わせて一体的に浸水想定区域図を作成・公表しています。

## 【浸水想定区域図作成に係る河川】

- ・県管理河川：217河川
  - ・水位周知河川：26河川
  - ・水位周知河川の支川：94河川
- 合わせて120河川について作成済み

# 氾濫推定図の作成予定

## 【背景】

国は、令和元年東日本台風等の水害を踏まえ、令和2年6月に簡易な浸水想定手法を示した「小規模河川の氾濫推定図作成の手引き」を策定し、水位周知河川以外の河川について、水害リスク情報の公表促進に努めるよう県に要請を行っています。

○本手引きは、小規模河川(※)を対象として、全国の水害リスク情報未提供区域の速やかな解消を目的として、既存の地形データ等の最大限の活用や河道満杯流量を大きく超える想定最大規模の洪水時に応じた氾濫解析の条件・手法の導入によって、合理的かつ効率的に氾濫推定図を作成する手法を提示するものである。

<目的>

**水害リスク情報未提供区域の速やかな解消**

- 既存の地形データを最大限活用
- 河道満杯流量を大きく超える想定最大規模洪水時に応じた氾濫解析の条件・手法を導入によって、合理的かつ効率的に氾濫推定図を作成する手法を提示

<適用範囲>

本手引きの適用河川は、「浸水深が0.5m程度の精度を必ずしも確保できないもの、氾濫発生時における避難の検討に資する浸水区域や浸水深の水害リスク情報を示すことができる小規模河川(※)」とする。(※)河川法が適用される総河川及び総河川のうち洪水予報河川又は水位周知河川以外の河川

ただし、適用外の河川において本手引きで示す手法を採用することを否定するものではない。

浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域の検討が必要な場合は「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版)」または「中小河川洪水浸水想定区域図作成の手引き(第2版)」により検討。

## 洪水浸水想定区域図と氾濫推定図の比較

| 手法                        | 計算手法                                 |                   | 特徴<br>○特長 ●留意点  |
|---------------------------|--------------------------------------|-------------------|---|
|                           | 流出                                   | 河道                |   |
| 洪水浸水想定区域図作成マニュアル          | 貯留関数法、Kinematic wave 合成合理式等 分布型モデルも可 | 一次元不定流モデル         | 平面二次元モデル<br>○想定洪水規模に応じた浸水深・範囲の評価、時系列の浸水状況の把握が可能<br>○堤防・漏水や堤内地の盛土、カルバート、排水施設等詳細な条件を反映可能<br>○河道計画との整合が図れる<br>●精度が力大<br>●既存河道断面測量データの利用が前提                     |
| 小規模河川の氾濫推定図作成の手引き(4~6章参照) | 貯留関数法、Kinematic wave 合成合理式等          | 流下型・貯留型・一次元不等流モデル | 流下型：一次元不等流モデル(河道-氾濫一体型)<br>貯留型：池モデル<br>いずれも破壊なし、漏水・溢水も対象<br>○一次元計算のみを適用、破壊なし(破壊条件に応じた複数ケースの計算不要)等により少ない労力で作成可<br>●IPデータ等から河道断面設定・開路計算であるため、浸水深・開路の精度が低い場合あり |



## 【氾濫推定図作成に係る河川】

- ・県管理河川：217河川
- ・水位周知河川：26河川
- ・浸水想定作成済みの小規模河川：94河川
- ・氾濫推定図作成対象河川：97河川

## 【今後の予定】

令和3年度に氾濫推定図を作成。

## 【国の動き】

現在、水防法で定められていない、中小河川についても、浸水想定区域の作成、ハザードマップの作成を義務化する法改正案が閣議決定(R3.2.2)され国会に提出されている。

# 「水防災意識社会」の再構築ビジョン

○平成30年7月豪雨をはじめ、近年各地で大被害が発生していることを受け、「施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」へ意識を変革し、社会全体で洪水に備える「水防災意識社会」を再構築する取組をさらに充実し加速するため、2020年度目途に取り組むべき緊急行動計画を改定。

○具体的には、人的被害のみならず経済被害を軽減させるための多くの主体の事前の備えと連携の強化、災害時に実際に行動する主体である住民の取組強化、洪水のみならず土砂・高潮・内水、さらにそれらの複合的な災害への対策強化等の観点により、緊急行動計画の取組を拡充。

| 実施する施策                      | これまでの取組（2018年12月まで）  | 2019年出水期までの取組  | 今後の進め方及び数値目標等  |
|-----------------------------|--|--|--|
| ・浸水想定区域の早期指定、浸水想定区域図の作成・公表等 | <p>【国・都道府県管理河川共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2015年7月に想定し得る最大規模の降雨に係る基準を告示。</li> </ul> <p>【国管理河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年6月までに全109水系において作成・公表済。</li> </ul> <p>【都道府県管理河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会等の場を活用して、今後5年間で実施する想定最大規模の降雨による浸水想定区域図等の作成・公表の予定を検討し、「地域の取組方針」に記載。</li> </ul> <p>【海岸】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下により、高潮浸水想定区域の指定に向けた取組を実施。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「高潮浸水想定区域図作成の手引き」を策定。</li> <li>・都道府県担当との情報連絡会議の開催、海岸室・国総研担当者による個別相談の実施、都道府県が行う検討委員会への委員等の立場での参画等により、都道府県への助言を実施。</li> <li>・緊急点検の結果を踏まえた通知等による早期指定の働きかけを実施。</li> </ul> </li> </ul> | <p>【国・都道府県管理河川共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダム下流部において浸水想定図の作成が必要なダムについては、関係機関とダム下流部の浸水想定図作成範囲等について調整を実施し、調整が整ったダムから順次、浸水想定図を作成。</li> </ul> <p>【都道府県管理河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年の緊急点検結果を「地域の取組方針」に反映。</li> <li>・協議会等の場を活用して、作成・公表実施状況を確認。</li> </ul> <p>【海岸】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県担当との情報連絡会議の開催、海岸室・国総研担当者による個別相談の実施、都道府県が行う検討委員会への委員等の立場での参画等により、都道府県への助言を実施。</li> </ul> | <p>【国・都道府県管理河川共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年の緊急点検を踏まえ、ダム操作に関わる情報提供や住民周知のあり方について課題のある箇所において対策を実施。</li> <li>・国管理&gt;2019年度までに約100ダムで実施。</li> <li>・都道府県管理&gt;2020年度までに約200ダムで実施。</li> </ul> <p>【都道府県管理河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年の緊急点検を踏まえ、2020年度までに、想定最大規模の降雨による浸水想定区域図が未作成の約150河川について、作成・公表。</li> <li>・毎年、協議会において、作成・公表実施状況を確認。</li> </ul> <p>【海岸】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県担当との情報連絡会議の開催、海岸室・国総研担当者による個別相談の実施、都道府県が行う検討委員会への委員等の立場での参画等により、都道府県への助言を実施。</li> <li>・2018年の緊急点検を踏まえ、2020年度までに、未公表の海岸・都道府県のうち、当面の公表の必要性が高い約30海岸・都道府県において、公表を概ね完了。</li> </ul> |
| ・ハザードマップの改良、周知、活用           | <p>【国・都道府県管理河川共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年4月に「水害ハザードマップ作成の手引き」を改定。</li> </ul> <p>【国管理河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年8～9月に、協議会等の場を活用し、「水害ハザードマップ作成の手引き」及び関係市町村における周知に関する取組状況を共有。</li> </ul>  | <p>【国・都道府県管理河川、砂防、海岸共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会等の場を活用して、ハザードマップの作成状況等の重要インフラ緊急点検結果について、市町村に共有。</li> <li>・モデル地区を選定し、地域に精通し水害・土砂災害リスク等に関する豊富な知見を有する専門家による支援方法について検討。</li> </ul> <p>【都道府県管理河川共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会等の場を活用して、水害ハザードマップの作成、周知及び訓練等への活用に関する優良事例を収集し、市町村に提供。</li> </ul>  | <p>【国・都道府県管理河川、砂防共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハザードマップ作成や住民説明等に関する市町村の取組に対して専門家による支援を実施。</li> </ul> <p>【国・都道府県管理河川共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会等の場を活用して、水害ハザードマップの作成、周知及び訓練等への活用に関する優良事例を収集して、適宜、「水害ハザードマップ作成の手引き」を充実し、市町村に提供。</li> <li>・市町村において、水害ハザードマップの訓練等への活用について検討した上で実施。</li> <li>・2018年の緊急点検を踏まえ、2020年度までに、想定最大規模に対応したハザードマップが未作成の約800市町村について、作成・公表。</li> </ul> <p>【海岸】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年の緊急点検を踏まえ、2020年度までに、最大クラスの津波・高潮に備えて緊急の対応を要する約50市町村において、概ね作成完了。</li> </ul>   |

## ハザードマップ作成状況

洪水ハザードマップ策定状況

R3.2月未現在

| No | 市町村名 | 洪水ハザードマップ<br>改定状況 | 洪水ハザードマップ<br>改定時期 | No | 市町村名  | 洪水ハザードマップ<br>改定状況 | 洪水ハザードマップ<br>改定時期 |
|----|------|-------------------|-------------------|----|-------|-------------------|-------------------|
| 1  | 千葉市  | 改定済               | 令和2年度             | 28 | 旭市    | 改定見込（R4）          |                   |
| 2  | 習志野市 | 改定見込（R2）          |                   | 29 | 匝瑳市   | 改定見込（R2）          |                   |
| 3  | 八千代市 | 改定済               | 令和2年度             | 30 | 東金市   | 改定済               | 令和2年度             |
| 4  | 船橋市  | 改定済               | 令和2年度             | 31 | 山武市   | 改定見込（R2）          |                   |
| 5  | 市川市  | 一部改定済             |                   | 32 | 大網白里町 | 改定見込（R3）          |                   |
| 6  | 浦安市  | 改定済               | 令和2年度             | 33 | 九十九里町 | 改定見込（R2）          |                   |
| 7  | 松戸市  | 改定見込（R3）          |                   | 34 | 横芝光町  | 改定見込（R3）          |                   |
| 8  | 鎌ヶ谷市 | 改定見込（R2）          |                   | 35 | 茂原市   | 改定済               | 令和2年度             |
| 9  | 野田市  | 改定済               | 令和2年度             | 36 | 長柄町   | 改定済               | 令和2年度             |
| 10 | 流山市  | 改定済               | 令和2年度             | 37 | 長南町   | 改定済               | 令和元年度             |
| 11 | 柏市   | 改定済               | 平成28年度            | 38 | 白子町   | 改定済               | 令和元年度             |
| 12 | 我孫子市 | 改定済               | 平成29年度            | 39 | 一宮町   | 改定見込（R2）          |                   |
| 13 | 佐倉市  | 改定見込（R2）          |                   | 40 | 長生村   | 改定済               | 令和元年度             |
| 14 | 四街道市 | 改定見込（R2）          |                   | 41 | 睦沢町   | 改定見込（R3）          |                   |
| 15 | 印西市  | 改定見込（R3）          |                   | 42 | いすみ市  | 改定済               | 令和2年度             |
| 16 | 八街市  | 改定見込（未定）          |                   | 43 | 勝浦市   | 改定見込（R3）          |                   |
| 17 | 白井市  | 改定見込（R2）          |                   | 44 | 御宿町   | 改定見込（未定）          |                   |
| 18 | 栄町   | 一部改定済             |                   | 45 | 大多喜町  | 改定済               | 令和2年度             |
| 19 | 酒々井町 | 改定見込（R3）          |                   | 46 | 館山市   | 改定済               | 令和元年度             |
| 20 | 成田市  | 一部改定済             |                   | 47 | 鴨川市   | 改定見込（R3）          |                   |
| 21 | 富里市  | 改定見込（R3）          |                   | 48 | 南房総市  | 改定見込（R4）          |                   |
| 22 | 多古町  | 改定済               | 令和2年度             | 49 | 鏡南町   |                   |                   |
| 23 | 芝山町  | 改定見込（R3）          |                   | 50 | 木更津市  | 改定済               | 令和2年度             |
| 24 | 香取市  | 改定済               | 令和2年度             | 51 | 君津市   | 改定見込（R2）          |                   |
| 25 | 神崎町  | 改定済               | 令和元年度             | 52 | 富津市   | 改定見込（R3）          |                   |
| 26 | 東庄町  | 一部改定済             |                   | 53 | 袖ヶ浦市  | 改定見込（R3）          |                   |
| 27 | 銚子市  | 改定見込（R2）          |                   | 54 | 市原市   | 改定見込（R3）          |                   |

洪水ハザードマップ改定状況総括表

|           | 洪水ハザードマップ<br>改定済市町村数 | 洪水ハザードマップ<br>改定済市町村数<br>（一部改定済を含む） |
|-----------|----------------------|------------------------------------|
| 令和2年2月末時点 | 21                   | 25                                 |
| 令和2年度末時点  | 32                   | 36                                 |
| 令和3年度末時点  | 45                   | 49                                 |
| 令和4年度末時点  | 47                   | 51                                 |
| 改定対象外     | 1                    |                                    |